

公立高校入試情報 山梨県

【数学】

令和6年度山梨県入試の全体傾向

- 大問数は6題、小問数は29問で昨年と同じ。
- 大問1は計算、大問2は作図を含む各領域の小問集合、大問3は1次関数の利用、方程式の利用、大問4はデータの活用、大問5は関数と図形、大問6は円と三角形の合同(証明を含む)、三平方の定理と空間図形の問題。
- 大問3の1次関数、大問4のデータの分析は、問題文が長いので、必要な情報を整理する力をつけておきたい。
- 作図、証明、理由を説明する問題は例年出題されているので、類題を解いて対策しよう。

■ 読解力・表現力をみる問題の出題

- ・問題文をしっかりと読みとり、理由や考え方を説明する必要がある、読解力・表現力をみる問題がよく出題されている。落ち着いて取り組めるよう、解答形式に慣れておく必要がある。

■ 証明問題の出題

- ・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

★山梨県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●			●
		方程式	●			●
		比例と反比例	●	●	●	●
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●	●		●
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●		●	
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方				●
		三角形			●	●
		平行四辺形	●		●	●
		確率		●	●	●
		データの比較と箱ひげ図		●	●	
	3年内容	式の計算			●	
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	●
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査				
出題形式別の傾向	大問数	大問数	6	6	6	6
		小問数	32	31	29	29
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	3	2	2	2
		立式・解法の過程の記述				
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)		1	1	